発　　言　　通　　告　　書

令和　8年　6月 25日

松山市議会議長　　大　塚　啓　史　　殿

松山市議会議員　　**清　水　義　郎**

次のとおり通告します。

発言順位	5	受領日時	6月　25日　[午前]・午後　11時　55分		1　枚中　1　枚目
質問等の方式	[一問一答方式]　・　一括方式			発言時間	約　25　分
答弁を求める者	・[市長]　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者				

No	件　　名	発　言　の　要　旨
1	**松山市こども食堂支援事業補助金**	(1)本市は、こども食堂に求められる役割をどのように考えているのか。
	について	また、居場所づくりや地域交流を重視する一方で、家庭支援や食支
		援を重視する活動についてはどのように位置づけているのか問う。
		(2)本市は、弁当配布形式による支援についてどのような意義があると
		考えているのか。
		また、弁当配布形式が家庭支援という観点から、会食形式と同様に
		重要な役割を果たしているという認識はあるのか問う。
		(3)持ち帰り形式による実施を補助対象とするのかは、どのような基準
		で判断されるのか。
		また、その基準を運営団体へどのように周知しているのか。
		さらに、公金を交付する制度として公平性をどのように担保している
		のか問う。
		(4)会食形式を原則とする現在の要綱について、多様な活動形態を尊
		重する観点から見直す考えはないのか問う。
		(5)ひとり親家庭をはじめとする利用者の利用実態やニーズをどのよう
		に把握し、現在の制度の効果や影響をどのように検証し、制度に反
		映させていく考えか問う。
		(6)市民の税金を原資とする補助金であることを踏まえ、補助金行政の
		透明性と説明責任の観点から、交付団体名及び交付額を公表する
		考えはないか問う。